

# Letters



レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

みなさんが進学された際や、基金を卒業される際に給付される「橋本給付金」へお便りが寄せられています。この中から何通かご紹介いたします。

## 橋本給付金とは

交通遺児育成基金が設立された昭和55年、静岡県熱海市の病院で療養していた橋本むつさん(当時81歳)は、「交通遺児たちの勉強に役立ててください」と自分の不動産を処分した3億円を交通遺児育成基金に寄付していただきました。そして、このご好意を末永く生かすために始まったのが「橋本給付金」です。

むつさんは「私は、人生の間にいろいろな人と出会ってきましたが、人には教育が一番です」とおっしゃっています。そのご遺志を受け継ぎ、今もなお橋本給付金は多くの遺児たちの教育に役立っているのです。



## 三重県三重郡 M・Nさん

いつもお世話になりありがとうございます。今回、橋本給付金と図書カード送って頂きありがとうございました。

入学の準備も少しずつしております。勉強机、ランドセル、入学式の洋服、部品購入など、何かとお金のいることばかりですが、大きく成長してくれることはとてもうれしいことです。本人も小学校にピンクのランドセルで通うことを楽しみにしています。いまままでおさがりの自転車を使っていたので、給付金では新しい女の子らしい自転車を購入することに使わせて頂きます。ありがとうございました。

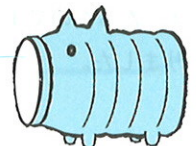
基金だよりは毎回読ませてもらってます。気になるけど人には話せない事。自分が迷っている時に読むと解決できたりする、私にはとても役立つたよりです。これからも参考にしていきたいと思っています。

## 千葉県野田市 K・Yさん

橋本給付金を送って頂きありがとうございます。

「いってらっしゃい」と見送った姿を最後にしてからもう6年もたち、2月11日に七回忌を行いました。当時、小学5年、3年、幼稚園年長の子どもをかかえ、下の子が卒園・小学校入学とお祝いしてあげなければならないのに母がガンであと数カ月と宣告され、二重のショックで子ども達も私も笑顔もなくなりとても辛かったです。主人そっくりの娘、うしろ姿がそっくりで同じしぐさをする息子達と力を合わせて頑張ってます。交通事故が起らない社会になるよう願います。

大変遅くなって申し訳ありませんが頂いたお金は大切に使いたいと思います。心より感謝しています。本当にありがとうございました。



## 愛知県名古屋市

M・Yさん

前略、思えば平成十四年十二月二日明け方に私達の孫の両親を一度に交通事故で亡くしましたが、その日から私達祖父母によって孫の世話をしておりますが、おかげをもちまして、兄が此の度、中学校に入学を迎える頃となりましたが、色々とお出費の多い時期でもある中、橋本さんの御厚意あるお知らせをいただきまして本当に喜んでおります。ありがとうございました。

## 徳島県阿南市

S・Aさん

息子は中1の6月中旬から丸2年間カナダのケローナという町へ留学していました。昨年の6月に「やはり日本がいい!」ということで地元の中3年生として戻ってきて、進学校の入試にのぞみます。このハガキが着くころには入試が終わり結果を待っているころと思います。実質上3年間の勉強を半年でするわけですから大変だったと思いますが、よくがんばったと思います。やはりカナダでの2年間は本当にたくさんのことを学んだと思い、感心しています。こうなったのも基金のおかげです。父子家庭は行政からの手助けはほとんどありませんし、まして留学すればさらに見捨てられた存在です。本当に心のささえとなっています。ありがとうございました。

## 佐賀県神崎市

T・Yさん

スマイルズの表紙の100% ORANGEさんの絵が毎号毎号かわいくて… ♥

春号でとくにすきだった記事は、「スマイル探偵団」です!! 風呂敷はかわいいがらや、きれいながらがたくさんあるのですが、使い方がいまいちわからず…だったのですが、この記事を読んで1枚欲くなりました。

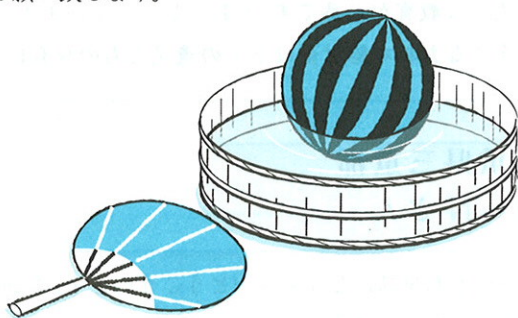
## 三重県津市

M・Hさん

こんにちは。いつもお世話になっております。ありがとうございます。

橋本給付金の祝い金ありがとうございます。図書カードもありがとうございます。本当に私達家族はめぐまれていると思います。毎日ありがたいと主人に報告しています。

二人の娘達も私の背をおいこし大きく成長してくれました。長女は教師になると大学へ進学します。二女は背の高さ(180cm)をいかし、バレーボールの部活にうちこむべき高校に進学です。私は3月で退職しますが、福祉の勉強をして介護福祉士→ケアマネージャーへと前向きに一生青春、一生学生(生きることを学ぶ)で頑張っていきます。これからもよろしくお願い致します。



## 岐阜県掛斐郡

K・Mさん

春号のスマイルトーク読ませていただきました。うちの子もゲーム大好きで毎日やっていますが、たまにゲームを取り上げると、「何して遊べばいいの? どこで遊べばいいの?」と私に聞いてきます。秘密基地を作ったり、木登りしたり、泥んこになって遊ばせてあげられたらなあと思うのですが、今はどこにもそんな場所はありませんし、子供も習い事があり、時間の余裕もないです。住み良い世の中になったのですが、昔のようにもっともっとゆったりとした時間の過ごし方で沢山の経験をさせてあげたいですね!